



2018年11月9日

各 位

会 社 名 オーベクス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 栗原 則義
 (コード番号 3583 東証 第二部)
 問合せ先 取締役管理部長 塚越 孝弘
 (TEL : 03-6701-3200)

2019年3月期第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2018年5月11日に公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異
 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,630	188	183	132	47円88銭
今回実績 (B)	2,667	235	247	186	67円49銭
増減額 (B-A)	37	47	64	54	—
増減率 (%)	1.4	25.1	35.3	41.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	2,509	118	111	73	26円67銭

2. (参考)2019年3月期第2四半期個別累計期間の業績予想と実績との差異
 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,600	120	86	31円20銭
今回実績 (B)	2,635	192	140	50円87銭
増減額 (B-A)	35	72	54	—
増減率 (%)	1.4	60.4	63.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	2,482	108	71	25円77銭

3. 第2四半期累計期間の差異の理由(連結・個別)

当第2四半期累計期間の業績につきましては、国内、海外ともに売上が堅調に推移したことに加え、営業外収益で受取補償金 14 百万円、特別利益で厚生年金基金解散損失引当金戻入額 22 百万円を計上したことなどにより、売上高および各利益は当初予想を上回りました。

なお、2019 年 3 月期通期の業績予想につきましては、米中の貿易摩擦の過熱や中東の地政学的リスクの高まりなどにより、世界経済の先行きは依然として不透明であることから、現時点では修正の予定はありません。業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

(注) 上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上